

公益財団法人全日本スキー連盟 競技本部

第23回オリンピック冬季競技大会（2018／平昌） 選手派遣基本方針

■日本代表選手団（全日本スキー連盟所属）編成方針

1. 日本代表選手団は、日本国民の代表として礼儀と規律を遵守し、日本スキー界はもちろん全ての国民の期待に応え得る品格を有するとともに、国際社会における友好と親善に寄与出来る選手・役員をもって編成する。
2. 代表選手は、「派遣推薦基準」に基づき、日本国民の期待に応え得る国際競技力を有する者の中から選考する。原則として、金メダルを含むメダル獲得および入賞の可能性があると競技本部が認める選手であることを条件とする。
3. 原則として、代表選手は、心身ともに万全のコンディションであることを条件とする。特に、怪我などから復帰して間もない選手は、情報・医・科学部の承認を必須条件とする。

■遵守事項

- ・ 選手および役員は、上記の編成方針を理解し、十分な自覚をもって行動すること。
- ・ 役員は、選手団の中での役割を認識し、選手の指導等に全力を尽くすこと。
- ・ 開催地および海外各国の関係者、観客、報道関係者等に非礼とならないようマナーを守ること。
- ・ 国旗掲揚時には、起立・脱帽のうえ国旗に着目し、敬意を表すること。
- ・ 公式行事、渡航、大会出場に際しては、指定の衣服等を正しく着用すること。
- ・ 全日本スキー連盟「競技者等行動規範」を遵守すること。

※ 上記、遵守事項に違反する行為が認められた場合には、当該選手・役員における派遣の推薦を取り消すことがある。